

明けましておめでとうございます 2023年 新春



広報

おぎかわ

2023. 1. 1 第201号

発行者 荻川コミ協

発行人 横山道夫

電話 (24) 5776

荻川の人口

世帯数	7,121戸
人口	18,167人
	(前年同日比-188人)
男性	8,816人
女性	9,351人
	(2022年11月末日現在)



荻川写真クラブ提供

コロナに負けるな! 3密の原則を守る!



新年のご挨拶

荻川コミュニティ振興協議会
会長 横山 道夫

新年あけましておめでとうございます。荻川地区の皆様方には、日頃から地区の発展と融和のため、コミ協活動に積極的に参加される等、ご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

さて、令和二年から始まった新型コロナウイルス感染症が四年目を迎え、未だ収束が見通せない状況にあります。

昨年は、感染拡大の影響により、総会をはじめコミ協五大事業である芸能祭は半日実施に、そして市民運動会荻川まつりは中止をせざるを得ない結果に至りました。十一月の文化祭はコロナウイルスの感染に留意しながら、計画どおり三日間実施することができました。また、地区社協の「おぎかわあつたかネット」お茶の間の「やすらぎの間」等地域福祉活動につきましては、計画どおり実施中で、支えて頂いている皆様に感謝申し上げます。

、コロナウイルス感染症に対する現代の科学技術の無力さを知らされるとともに、コロナウイルスを制する新しい科学技術の獲得が絶対に必要だと思いに至りました。

全人類の英知で、世界中が連帯してコロナ禍の難局を乗り越え未来を切り開くことで、私共足元の各種事業が楽しく実施できることを願ってやみません。



「雲水の如く」

荻川地区協議会
会長 五十嵐 猛

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては恙無く新しい年を迎えの事とお慶び申し上げます。

今年もまたコロナ禍を迎えたお正月、3度目となりました。専門家の話では

この繰り返しがあと数年は続くとの事ですが、出口は必ず来るはずで。

それまではポストコロナを見据え、地域全体で荻川の未来を考えながら一緒に元気で頑張りましょう。

そこで今年にはコロナから少し離れた話題を。

毎年の事ではありますが、私は年末になると、これまでは一度も達成したためしがない来年の目標を考えます。昨年末も、さて来年は何を目標にと思案しているそんな中、新聞のコラムでこんな記事を見つけました。「最近よく考えるのはこれから先、行ったことのないところに行くか、行って良かったところにもう一度行くか」という一文です。また「好きが多いほど人生は豊かです」とも記してありました。

私自身の年齢を考えたときに「人生ここで一度振り返るか、それとも先を見据えてどんだんに進むか」の決断の時だと言われているような気がし、今年の目標を表題に表してみました。

私にとつては憧れの生き方では在りませんが「あれこれ目標を立てず、その時々時流に逆らわず、新しい環境の下、自然体で人生の時を刻むのも有りかな」と。

さて今年一年、そんな生き方が出来たかどうか?の答えは次年度のこの覧で。

広報おぎかわ200号発行記念クイズ

《答え》「笑顔」でした。

答えは「あいさつ運動」の懸垂幕の中にありました。気が付きましたでしょうか?易しかったですか?それとも難しかったですか?ご応募頂きました皆さま、ありがとうございました。今後も身近な話題の提供と地域の架け橋としての広報誌を目指して発行を続けて行きます。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

※抽選は12月7日(水)の三役会議で横山会長より応募多数の中より40名を選んで頂きました。(総務・広報部)



荻川地区文化祭の開催

11月3日から5日まで荻川地区文化祭が開催されました。
 新型コロナウイルス感染症の影響があり、感染対策を行った上での開催となりました。

今年度は展示会場を体育館のみとし、本館、別館はイベント会場としました。
 作品が一堂に集まって見やすかったという意見、空間が狭くなつて展示の見栄えがしなかつたという意見など多数のご意見を頂きました。

また、第二中学校美術部の大きな世界平和をテーマにした作品は大変素晴らしいと好評でした。

イベントでは音楽ライブ、二中茶道部のお茶席、鉄道模型、コミ協音頭体験会、アロマテラピー体験、スマホPC相談会などをやって頂きました。いずれも大勢の方に喜んで頂けたと思います。

各サークルさんでも年々高齢化が進み、準備も大変な状況になってきておりますが、荻川文化祭が続いて開催できるような工夫をして続けて行ければと思います。
 (文化教養部)



二中茶道部



オカリナきり星



スマホPC相談会



アロマテラピー体験



ユニットYOUバンド



鉄道模型



コミ協音頭体験会



新津オカリナクラブ



鉄道ジオラマ



小中合同あいさつ運動の実施

新津第二中学校区の3校(新津第二中学校・結小学校・荻川小学校)では、3校連携事業の一つとして、「小中合同あいさつ運動」を実施しました。

今年度は、10月に2日間(19日・20日)、11月に2日間(10日・11日)の計4日間の取組でした。結小学校と荻川小学校を卒業した中学生がそれぞれの母校を訪れ、登校時間に児童玄関に立って、あいさつをしてくれました。小学生も生活委員会等の児童や登校してきた児童があいさつを交わし合い、先輩と一緒に爽やかな一日のスタートを切る事ができました。

今後このような活動を継続し、地域のみなさんとも気持ちよくあいさつを交わす地域づくりの「員」となっていきたいです。



(荻川小にて)



(結小にて)

やすらぎの間スタッフ リースを作りました。11月30日



「いきいき塾の日帰り旅行が3年ぶりに開催」

11月7日(月)秋晴れの好天に恵まれ、「男子16名・女子26名計42名」の参加にて、荻川コミセンを午前8時



30分に出発して、最初の見学の「柏崎刈羽原子力発電所」で発電所概要の説明(30分)を受け、サービスホール展示館(30分)、発電所構内(バスで30分)を発電所職員案内で見学。なお、「構内」での見学は、事前に提出(コピー)していた「本人確認(顔写真入)」を受付時に原本と確認してから構内に入館。また、入出構内は1カ所で守衛さんが厳しく「チェック」していました。



柏崎市「割烹いなほ」にて、「ご当地どんぶり選手権グランプリ(鯛茶漬)」の昼食を大変美味しくいただきました。柏崎・赤坂山公園紅葉狩り(松雪山荘 60分)でお土産を購入して、午後4時30分頃に荻川コミセンに着きました。

今回の参加費は5,000円でしたが、「全国旅行支援」を受け、旅行代金の40%割引・地域クーポン3,000円/1名の付与にて、実質「0円」の日帰り旅行でした。

「コミセン構内冬囲い作業実施」

11月13日(日)環境整備部14名による、コミセン構内樹木等の冬囲い作業が行われました。

少ない人員でしたが分担して作業を行い、樹木等の冬支度が完了しました。予定していた年内の作業は終了です。参加された皆さん大変お疲れ様でした。(環境整備部)



「予言者」カマキリ「今年の積雪は？」

昨年の11月コミセン裏の某家でカマキリを三匹発見しました。広報に掲載にと日々観察を続けておりましたが、11月末に全て居なくなり卵の確認が不可能になりました。

その前に市之瀬の横山邸でカマキリの卵を発見したとの情報が入っていましたので、急遽12月に入り観察に伺いました。

卵は二か所確認できました。一個は二階の雨どいの金具の場所でした。ゆうに三メートル以上です。もう一個も木の枝で二メートル以上今年冬の降雪量は?

この広報の発行は1月1日です。さてさて現実の積雪はどうなったのでしょうか?



御朱印をいただきました

車場2 坂爪

この掛軸は和紙を持って薬師寺で御朱印を頂いたものです。薬師寺の御本尊である「薬師如来」と書いて頂いたものです。その後日、表具をしてもらい掛軸として、春の花祭りに掛けております。



こがね町ゲートボール大会

令和4年10月9日に、新津こがね公園でゲートボール大会を15名で開催しました。

前々日までの雨でぬかるんだ会場でしたが、溜まった水を逃がし、当日はグッドコンディションの会場でゲームをすることができました。コロナ禍で、仲々集まって会話する機会のない中、笑顔を見せながら、日頃の練習の成果を結果に結びつけるため、真剣にゲームに入っていました。



「新津こがね公園」チューリップ球根植え付け

令和4年10月30日(日)曇りの朝9時から、「新津こがね公園」でチューリップの球根植え付けをしました。当日はこがね町の皆さん(有志)12名の方々の参加を頂き、公園愛護会の水井代表の指示に従って、プランターや花壇に球根を植え付けました。



約300球の球根を40分程で植え付けを終了しました。来春にきれいに咲き誇ることを楽しみに…。

(新潟市の緑化活動推進事業対象) (こがね町自治会 環境部整備)

お知らせ～今年もやります～ つるし飾りとお雛さま

秋葉区自治協議会の「ひな・お宝めぐり」が、2月1日～3月5日までの予定で本年度もスタートします。

本年度も、秋葉区内全コミ協参加ということで、荻川コミセンでもロビーに地域の幼稚園、保育園、小学校、地域の方々の作品を展示したいと思います。

なお、三月末まで当コミ協は飾りつけを、ご覧いただけます。是非、皆さんで足を運んで頂ければ幸いです。

ロビーに折り紙を用意します。折り方は自由です。ご参加お待ちしております。(写真は昨年の様子です。)



冬の防火対策と初期消火

火災発生直後に消防署へ通報しても消防車の到着は、早くても10分から20分後になることから、この間の初期消火が重要です。

※『火の用心棒』

天ぷら鍋火災の場合は、消火剤が入った細長い棒状の袋を、炎を上げている鍋にそっと差し入れて消火する「火の用心棒」が、手軽で安全に消火が出来るようです。

※『消える魔球』

屋内での出火の場合は、火に近付かず、火元に投げつけるだけの消火剤「消える魔球」は、野球の硬式ボールと同じ大きさで、非常に軽く女性や子供でも投げやすく命中させやすく、これを寝室の枕元などに置いておくと、避難路の確保にも役立ちます。隣近所の人達は出火元の窓などに投げ入れたり、隣家の外壁などに投げつけて延焼防止を図ることも出来ます。

※『ケスジャン』

72度C以上の高温が一定時間以上続くと、炭酸ガスと消火剤が噴出して消火する天井埋込・吊下げ型の消火装置「ケスジャン」も有効と思われます。

中野四丁目2・3組では一昨年、各組の積立金で購入して各戸に「消える魔球」3個と「火の用心棒」1本を配布して町内全体で防火対策を行っております。



新しい年を迎えました。初詣は年が明けてから初めて神社や寺院などに参拝する行事ですが、元々は「年籠り」(としごもり)と言って、家長が祈願のために大晦日の夜から元日の朝にかけて、氏神(うじがみ)神社に籠る習慣が始まりのようです。初詣では、自身や家族、友人知人の無病息災や、世界やこの国の平和を祈った方も多いのではないのでしょうか。世界では戦争が起ころ、当事者はもちろん、世界中の沢山の人が苦しんでいます。日本は平和だと思っていますが、対岸の火事ではありません。私たちの平和な暮らしが維持され、次の世代に引き継げるよう、また、平和で楽しいコミュニティになればと祈り、行動したいと気持ちを新たに新年でした。

〈こがね町 平山〉

お知らせ・情報・会員募集コーナー

「いきいき塾」会員募集

2022年度は「広報おぎかわ」に毎号「いきいき塾」の「各クラブ」の会員募集を掲載させていただいております。今回は「いきいき塾体操教室」を掲載させていただき、是非、荻川住民の方からは塾生(会員)となつていただき、一緒に楽しい日常生活を過ごしてみませんか。

「いきいき塾体操教室」会員募集

- 1.代表：野村 和子
- 2.会費：月額750円・年額9,000円
- 3.講師：井上 恵子
- 4.実施日：毎週土曜日
- 5.時間：午前10時～12時
- 6.会場：コミセン体育館
- 7.会員：38名(男子：2名・女子：36名)
- 8.活動ポイント



- (1)有酸素運動や筋肉トレーニングにより、筋肉量を増やし今より減らさない。
- (2)代謝の良い健康な体を作ることを目標にしています。
- (3)健康増進、認知症予防対策
- 9.お問い合わせ・お申し込み先
荻川コミセン「事務局」Tel.0250-24-5776

荻川交番だより

1月10日は「110番の日」

110番通報の正しい利用を呼び掛けています。

110番通報は、今すぐ警察官(パトカー)に来て欲しい人が利用する緊急通報ダイヤルです。令和3年中の総受理件数は約11万5千件で、県民の約20人に1人が通報した割合です。そのうち、誤発信やいたずら、緊急性のない通報が全体の約30%を占めており、真に110番を必要とする方の妨げになっています。

- 110番通報は、「警察署」ではなく「警備本部通信指令室」につながります。警察署や交番・駐在所には転送できません。
- 困りごと相談等(事件事故に関する相談、パトロール要望等)は、警察相談ダイヤル「#9110」、もしくは警察署へ。
- かけ間違いに注意。
「119」とのかけ間違いや、スマートホンの操作ミスにより発信されるケースがみられますので注意してください。
- 間違っ110番にかけてしまった場合は、間違っことを警察官に伝えて指示に従ってください。
- 事件・事故は110番!! ～伝えていただきたいポイント
 - いつ・どこで・なにがあったか?けが人は?
 - 犯人は?(人数・特徴・逃げた方向)
 - あなたの住所・氏名・電話番号は?
 ご協力をお願いします。

秋葉警察署 0250-23-0110

「広報 おぎかわ」 話題・情報提供のお願い

総務部では読みやすく、より皆様に親しまれる広報作りを心掛けています。

町内会行事など身近な話題、耳寄りな情報やイラスト、写真など気軽に下記へお寄せください。

◆提供先 コミ協事務局(総務・広報部)
TEL 24-5776

編集後記